

## 令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	なし
----	----

応募概要	分野	音楽	種目	オーケストラ等
	応募区分	特別エリア区分		
	複数応募の有無	有	応募総企画数	3企画
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※	複数の企画を実施可能		

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	にんていとくていひえいりかつどうほうじん ながさきおおむらしつないがっそうだん		
	制作団体名	認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団		
	代表者職・氏名	理事長 嶋崎 真英	団体ウェブサイトURL https://omurace.or.jp/	
	制作団体所在地	〒 856-0820	最寄駅(バス停)	協和町北
		長崎県大村市協和町703番地1 (2F)		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな			
	公演団体名			
	代表者職・氏名		団体ウェブサイトURL	
	公演団体所在地	〒	最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	平成15年10月		
	制作団体組織	役職員 理事長/嶋崎真英、副理事長/村嶋寿深子、理事/中澤和嘉、吉澤俊介、馬場邦彦、福谷美保子、植松俊徳、川添暢也、荒木健治、船橋修一、堀内伊吹、監事/檜山 周一	団体構成員及び加入条件等 芸術監督/1名、団員/33名、事務局/4名、ステージマネージャー/1名、ライブラリアン/1名	
	事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	牧野 ことみ
	経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	山下 香織
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
		<a href="mailto:oce02@omurace.or.jp">oce02@omurace.or.jp</a>		0957476537

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2003年10月 大村市振興公社が運営するさくらホールの自主事業として、長崎県初のプロオーケストラ、OMURA室内合奏団を結成。「しまの芸術祭」を長崎県より受託。</li> <li>・2004年7月 第1回定期演奏会</li> <li>・2005年10月 日韓合同交流音楽会・韓国大邱市公演</li> <li>・2011年12月 NPO法人設立</li> <li>・2014年 「県民表彰優良団体(教育文化)」を受賞</li> <li>・2014年9月 認定NPO法人となる</li> <li>・2015年 第2回JASRAC音楽文化賞受賞</li> <li>・2015年5月 東京公演・紀尾井ホール</li> <li>・2016年7月 事務所移転、独立運営となる</li> <li>・2018年1月 長崎OMURA室内合奏団に名称変更</li> <li>・2018年9月 福岡公演・FFGホール</li> <li>・2019年6月 日本オーケストラ連盟準会員加盟</li> <li>・2020年 アートキャラバン事業3公演ほかコロナ禍対策補助事業</li> <li>・2021年 アートキャラバン事業5公演ほかコロナ禍対策補助事業</li> <li>・2022年 アートキャラバン事業3公演ほかコロナ禍対策補助事業</li> <li>・2023年 アートキャラバン事業2公演ほかコロナ禍対策補助事業</li> <li>・2023年10月 20周年スペシャルコンサート</li> <li>・2024年 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)受託</li> <li>・2025年 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)受託</li> </ul>
	学校等における公演実績	<p>アンサンブル公演 2005年より2024年の開催実績:長崎県、佐賀県、福岡県、熊本県においてのべ600校程度。 内離島のべ160校程度(五島市、上五島町、壱岐市、対馬市、西海市平島、平戸市度島、長崎市高島、松浦市福島、松浦市青島、松浦市鷹島、佐世保市黒島、平戸市生月島、平戸市大島、平戸市度島)</p> <p>2011年度 文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業 長崎県内の離島、へき地を中心に小学校21校</p> <p>2013年度 文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業 長崎県内の離島、へき地を中心に小学校33校</p> <p>2024年度 文化庁 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 福岡県、佐賀県、熊本県、長崎県の離島を含む11校</p> <p>2025年度 文化庁 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 大分県、鹿児島県、沖縄県の離島を含む6校</p> <p>オーケストラ公演 2014年～2019年 大村市内小学校15校の5年生全員を対象にさくらホールで実施。 ※2020年よりコロナ対策のため、学校巡回型に変更し、継続中。</p>
	特別支援学校等における公演実績	<p>2011年度 諫早東特別支援学校</p> <p>2012年度 諫早東特別支援学校</p> <p>2016年度 五島鶴南特別支援学校高等部</p> <p>2017年度 県立虹の原特別養護学校</p> <p>2018年度 県立ろう学校</p> <p>2020年度 県立諫早東特別支援学校、大村特別支援学校、佐世保特別支援学校、虹の原特別養護学校、障害者支援施設鈴田の里</p> <p>2023年度 五島鶴南特別支援学校高等部</p> <p>2024年度 佐賀県立盲学校、長崎県立桜が丘特別支援学校(学校巡回公演)</p>

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	<a href="https://youtu.be/Y2npBQhyULM">https://youtu.be/Y2npBQhyULM</a>	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	
		PW:	

別添	なし
----	----

【公演団体名 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団 】

本	対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
		小学生(高学年)	○	中学生	○
	企画名	8人のオーケストラ！			
	企画のねらい	この学校巡回公演を通じ、初めて生演奏に触れる子どもたちがほとんどではないかと思ひます。録音された音楽と違い、生演奏は臨場感があり、子どもの時に楽器の生演奏に触れることは刺激的で記憶に残る体験となるのではないのでしょうか。 この企画は充実した本格的なアンサンブルができる8人編成になっております。8人編成は移動もコンパクトであるため、離島やへき地の子ども達にも本格的な生演奏を届けることが可能です。都市部と離島・へき地にどうしても生じてしまう文化的な格差を少しでも解消するねらいもあります。 どこの場所に住んでいても、多感なこの時期に同じように生演奏に触れ、情操の豊かさの醸成に繋がる機会になることを本公演のねらいとしております。			
	演目概要・演目選択理由	特殊な楽器を使用せず、移動や運搬面にコストパフォーマンスが高い公演となっています。ただコストパフォーマンスが高いだけではなく、子ども達がただ音楽を聴くだけではなく、体験や共演等を盛り込むことで情操を高めるプログラムをご用意しております。 楽器運搬も普通車での運搬が可能で、登下校や留め置きについても学校側にご迷惑をおかけしない編成となっています。司会者は演奏者が兼ねる為その為の人員も不要です。またワークショップと本公演を同日開催することにより、移動費の削減や先生方へのご負担も軽減することができます。控室も1室または体育館内で大丈夫です。このように学校へのご負担を大きく軽減できる編成でありながら、本格的な生のクラシック音楽をお届けできるようなプログラムをご用意しております。			
児童・生徒の参加または体験の形態	■ヴァイオリン・チェロの体験コーナー 実際に子ども達に本物のヴァイオリンとチェロに触れ、音を出し、合奏に加わってもらいます。 初めて楽器に触れたにも関わらず最後は1曲演奏メンバーとの合奏に参加してもらいます。 子ども達が演奏しやすいサイズの分数楽器とともに、より小さな1/16サイズのヴァイオリンも準備し子ども達の興味を惹きます。 共演曲①ぶんぶんぶん ②かえるのうた ③オブラディ・オブラダ  ■リズム体験コーナー オーケストラの演奏に合わせてリズムを叩くことで、オーケストラと子ども達との一体感が生まれます。事前に学校でリズム練習をしていただく必要はないので先生方のご負担もございません。ワークショップ時に丁寧に練習を行いますのでご安心ください。 開催校に合わせて、使用する曲目を決定いたします。  ■オーケストラと校歌共演 この日の為に特別にアレンジされた校歌をオーケストラの演奏にのせて歌うことができます。またそのアレンジした伴奏音源はCDにしてプレゼントいたします。				
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	リズム体験・校歌共演：全校生徒 楽器体験：通常約9名～12名を予定 (小規模校は全員対応等も可能な為、ご相談ください)		
		鑑賞人数目安	体育館収容人数に合わせて可能		

公演・ワークショップの内容

本公演演目

原作/作曲  
脚本  
演出/振付

【第1部】アンサンブルの音色を聞いてみよう  
■オープニング  
①モーツァルト／弦楽四重奏曲第17番『狩』より第1楽章《長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版》  
■弦楽器紹介  
②モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章(弦楽四重奏)  
■木管楽器の音色を聴いてみよう  
③ジョプリン／ラグタイム・ダンス  
■弦楽器・管楽器も音の重なりを感じてみよう！  
④グリーグ／組曲「ペール・ギュント」より『朝の気分』《長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版》  
■すべての楽器のソロにご注目！  
⑤モンティ／チャルダッシュ《長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版》  
※④と⑤では小規模校の場合オーケストラの近くに座って間近で楽器の音を体験できる仕組みもご用意しております。

《休憩》  
【第2部】オーケストラと一緒に楽しもう！  
■第2部オープニング  
⑥大野克夫／『名探偵コナン』メインテーマ  
■みんなへ音楽のプレゼント  
⑦Mrs.GREEN APPLE／ケセラセラ  
■楽器体験  
ヴァイオリンとチェロを体験してみよう！  
■リズム体験コーナー  
《リズム体験》小学校・特別支援学校:茶色の小瓶 中学校:Mambo Jambo  
■校歌共演  
オーケストラの演奏にのって校歌を歌ってみよう！  
■エンディング  
⑧アンダーソン／フィドル・ファドル  
■アンコール  
ヨハン・シュトラウスⅠ世／ラデツキー行進曲  
※アンコールでは演奏メンバーが子ども達の方へ近づいていく演出をご用意しており、最後にまた盛り上がること間違いなしです。

公演時間

90

分

出演者

長崎OMURA室内合奏団8重奏  
  
フルート、クラリネット、ファゴット、1stヴァイオリン、2ndヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス各1名  
  
※司会者は演奏者が兼ねるため不要。  
※事務局スタッフ同行なし。  
※指揮者なし。

演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴  
※3名程度  
※3行程度／名

コンサートマスター:中西 弾  
長崎県出身。福岡教育大学芸術コース音楽専修卒業。第32回長崎県新人発表演奏会、西日本出身新人紹介演奏会出演。第10回宮日音楽コンクールにて優秀賞を受賞。オリジナル楽曲のCDリリースなど個人でも精力的に活動している。  
  
ファゴット・司会:池田 祐希  
長崎県出身。長崎大学教育学部芸術文化コース音楽科卒業。同大学大学院修了。アルカスSASEBOジュニアオーケストラ講師。団の公演では、演奏と司会を兼任。リコーダー・ファゴット・ピアノのユニット「プリコト」のメンバーとしても活躍中。  
  
芸術監督:村嶋 寿深子  
長崎県大村市出身。東京藝術大学声楽科卒業後、渡米。ブロードウェイ・ミュージカル「王様と私」の出演など20年余りアメリカにて活動。東京・カザルスホールにて、コンサートの企画制作に携わったのち帰郷。シーハットおおむら館長を13年間務める。

本公演  
従事予定者数  
(1公演あたり)  
※ドライバー等  
訪問する業者人数  
含む

出演者:

8

名

スタッフ:

0

名

合計:

8

名

運搬

積載量:

1

t

車長:

4.5

m

台数:

1

台

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間		時間程度	
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
	9:30	9:30～13:00 (ワークショップ 10:30～11:30)		13:30～15:00	15分	15:00～15:30	16時00分
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数 目安  ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月		7月		8月		9月
	5日		0日		0日		0日
	10月		11月		12月		1月
	5日		5日		4日		5日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		24日
公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)  <							

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。



別添

なし

【公演団体名 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	<p>■楽器やオーケストラに対する興味・関心を高める オーケストラの土台である弦楽器について楽しく知ること、本公演を前に興味・関心を高めま</p> <p>■オーケストラの奏者に質問できるコーナーを設ける 本公演を前に子ども達の素朴な疑問に答えることで、緊張しすぎない距離感を作り、演奏家への興味を抱くことに繋がります。</p> <p>■共演曲の練習(リズム体験、校歌共演) ワークショップの時間を存分に使い、演奏家のリーダー(司会者を兼ねる)が先頭に立ち、リズムの練習を行います。ワークショップの時間を使うことで先生方による事前練習も不要となり、先生方のご負担も軽減できます。 校歌については立ち方や発声などに気をつけながらワークショップの時に練習を行います。</p>		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	ご希望に応じ何名でも可能
	ワークショップ実施形態及び内容	<p>ワークショップは演奏者4名(弦楽四重奏)と司会者1名の計5名で60分程度行います。 ※当団の公演はワークショップと本公演を同日開催予定のため、先生方のご負担や子ども達の集中力等のことを考え、ワークショップは60分の内容としております。</p> <p>■演奏者によるミニコンサート(弦楽四重奏) アンサンブルの土台となる弦楽四重奏の演奏と共にワークショップを進めていきます。 単なる楽器紹介だけではなく、音の重なりを身近に感じ、本公演への興味をより高めることが可能となります。</p> <p>■コンサートをより楽しむための講座 普段の活動より演奏メンバーが「コンサートをより楽しむ為の講座」や「クラシック音楽講座」を定期的に開催していることもあり、子ども達がより本公演を楽しむために、また他のオーケストラ公演等をより楽しめるような側面も盛り込みます。</p> <p>■共演曲リズム練習／校歌練習 司会者が先導しながら本公演で行うリズム共演の曲を練習を行います。ワークショップにて丁寧に練習を行いますので、先生方の事前の準備(練習など)は特に必要ありません。 校歌に関しては、声をきれいに出すためのアドバイスを盛り込みながら、校歌の練習を行います。</p> <p>■質問コーナー 長崎OMURA室内合奏団の大人気コーナーのひとつです。 またコンサート前に演奏メンバーとの距離を縮めることもでき、より本公演の盛り上がりにつながります。</p>		
	その他ワークショップに関する特記事項等	<p>学校側のご要望に応じて、柔軟に対応可能ですので、お気軽にご相談ください。</p> <p>本公演やワークショップでの共演に関する事前練習等の準備は不要です。当日を無事に元気に迎えていただければ大丈夫です。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通  
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
会場の設置階の制限	条件なし		主幹引き込み電源容量		条件なし A以上
舞台設置面積	間口	8 m	奥行	3 m	
	高さ	条件なし m			
舞台設置場所	フロア対応	可	学校のステージでの対応		可
搬入間口の広さ	幅	1.5 m	高さ	2 m	
遮光の要否	不要		緞帳の要否		あれば使用する可能性がある
ピアノの使用について	使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定		なし
			ピアノを使用しない場合の移動の要否		不要
搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		応相談 m以内
搬入車両の種類	普通車		台数	1 台	
搬入車両の大きさ	車幅	2 m	車長	4.5 m	
備考	演奏者がマイクロバスで移動する場合があります。 学校敷地内での乗降と留め置き場所確保をお願いする可能性があります。(応相談)				

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否		
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)		

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ					
	ワークショップ					
本公演						

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1	会場にマイク、スピーカー設備を用意できますか。(司会用)	
	2	校歌の楽譜提供が可能ですか。(ピアノ伴奏譜が望ましいが、メロディー譜でも可)	
	3		



## フロア使用时（横方向利用の場合）

別添

なし

【公演団体名 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

## 【本事業を通じて実現したいこと】

当団が拠点を置く長崎県は、多くの離島・へき地を抱えるため、子ども達が本物の優れた音楽体験を味わう機会がほとんどありません。そういう環境の中でやっと体験できる機会に、子ども達に短い時間で十二分に伝えるため、「選曲」「演奏」「司会」「接し方」などのノウハウを団員ひとりひとりがたくさん学び、長年にわたって培ってきました。

このスキルを活かした「感動の音楽体験」を全国のあらゆる地域の子どもの達に伝えることが、少子化・人口減少が続く日本において、大変重要なことと考えています。

「学校巡回公演」の音楽体験や感動が、演奏時には極みの技を見せる演奏家達がその合間にみせる気さくなコミュニケーションと相まって、芸術の素晴らしさと大人の魅力を感じさせ、子ども達が未来の自分の大人像を描くきっかけとなり、未来の日本を創っていく力に繋がってほしいです。

## 【上記の実現に向けて、実施の工夫】

当団結成以来22年間で開催してきたスクールコンサートは、長崎、佐賀県を中心に九州一円で600校を超えます、その貴重なノウハウを活かし、学校巡回コンサートに臨みます。

離島、へき地に限らず多くの学校に赴き、一人でも多くの子ども達に優れた音楽体験を提供できるように、オーケストラのクオリティを落とさずに演奏ができる最低限の編成で企画し、コストパフォーマンスの向上を図りました。また、少ない演奏者の編成ゆえに、移動や学校での準備、本番での子ども達とのコミュニケーションも円滑に図られるものと考えます。

費用の面では、学校の音響設備を有効利用。楽器の移動もトラックを使用せず、コストを削減します。スタッフの同行も最小限に抑え、演奏家のみで対応できるようにします。

演奏メンバーが司会を務めるため、子ども達によりわかりやすく伝えることができ、且つ費用も削減します。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

## 【学校との連絡調整について】

学校へのご連絡は、まず始めにお電話にて連絡し、先生とのコミュニケーションを図った上で、メール(またはFAX)を併用してご連絡します。日々多くの業務を抱える先生方が先生の都合に合わせて、内容を確認・返信できることに加え、文字にして残すことにより、記録並びに担当以外の先生方へも共有しやすい状況を作ります。

事前打ち合わせにおいては、演奏者が担当し、先生との信頼を築きます。確認事項や準備していただくものの漏れがないよう独自の「打合せ用チェックシート」を作成し使用することにより、確認漏れ防止とスムーズな打合せにつなげます。

## 【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

開催校に合わせて、「リズム体験」の曲目を決定します。また、事前打ち合わせにて、大きな音が苦手など、配慮が必要な児童・生徒の有無を確認し、児童・生徒の状況と学校の希望に合わせた対応をいたします。

事前打ち合わせに演奏者の代表が伺うことで、その学校・児童の特性や要望に合わせた進行や内容を、先生とご相談しながら柔軟に調整いたします。

## 【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

日常生活では出会う機会の少ない弦楽器やファゴットなど吹奏楽でも珍しい管楽器を、近くでみて、音を体感することにより、オーケストラや楽器が教科書上のもではなく身近なものだと興味を持ってもらい、今後の学びに繋がります。

また、職業としての“演奏家”や地域の音楽団体・コンサート活動へも興味を持ってもらえるよう、当団の日頃のコンサート活動やSNSを紹介します。

別添

なし

【公演団体名 認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団】

特別エリア区分で事業を実施するに当たっての工夫

## ①離島・へき地等における公演実績

当団は、全国でも屈指の離島・へき地が存在する長崎県に生まれたオーケストラです。結成以来多数の離島・へき地の小学校、中学校でのアンサンブルによるコンサートを行ってきました。

主な離島は、五島市、上五島町、壱岐市、対馬市、西海市、平戸市、松浦市に有人離島40島があり、所在する小中学校160校程度で開催しています。

2023年度には、障がいのある方もない方も一緒に参加・鑑賞いただく「しまのみんなの音楽祭」を五島育成園（障害者支援施設）と鶴南支援学校五島分校との共演を含んだプログラムで開催しました。共演の2カ所では、事前リハーサルと同時にアウトリーチコンサートも実施し、児童・利用者・先生や職員の方々とも関係を築いた上で、共演に臨みました。

2024、2025年度は、休眠預金活用事業～文化芸術による長崎県離島の子ども達育成支援事業～にて、「対馬ユースウインドアンサンブル、対馬キッズサウンドクラブ」の立ち上げ・運営に関わり、レッスンのみならず、ミニコンサートの開催や地域イベントへの出演などを行っています。

## ②離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、当該地域、また特別エリア区分の企画に求められる要件を踏まえた上で、一般区分と同様の公演及びワークショップの質を保つための工夫

## 【特殊な事情がある地域での実施に当たっての工夫】

これまでの多数の離島・へき地公演の経験を活かし、会場の規模や生徒数、音の特性など考慮した楽器配置や客席配置を心がけ、学校側とも協議し柔軟に対応していきます。

効率的な移動手段、スケジュールを検討した上で、不意の天候不良等の可能性も考慮します。

## 【質を保つための工夫】

これまでの22年間160以上の学校で培ってきたノウハウがあり、また日頃から小～中規模のアンサンブルでの公演を多数行っているため、演奏の質が落ちることはありません。

照明やひな壇も不要のため、どのような条件の学校でも、同じクオリティで公演を届けることができます。

離島・へき地は小規模校が多いため、その場所だからできる体験を大切に、演奏者の前に並んで聴くだけではなく、演奏者の傍や隣に座って演奏を聴き、その音色や息遣いを間近で聴く体験や楽器体験を全員に行ってもらおうなどの工夫を盛り込みます。

## ③特別エリア区分応募における、費用面の工夫

- ・音響は司会用のマイクのみを使用するため、各学校にある設備で対応可能です。
- ・ひな壇や照明を使用しないため、身軽に移動、短時間で仕込みが可能です。
- ・特殊楽器も用いないため、楽器運搬を最小限に抑えられます。
- ・指揮者を立てないアンサンブルで編成し、指揮者分の経費を削減しています。
- ・演奏メンバーが司会を兼任するため、司会者分の経費が必要ありません。
- ・事前打ち合わせから演奏者が担当することで、同行するスタッフを最小限としています。